新編武藏國風土記稿　高麗郡

巻之百七十六
巻之百七十七

和書門 類
一六五一〇 號
二三 函
四 架
二五五 冊

内閣文庫
和書 類
三五一〇 號
三五五 冊
三三 函
二〇 架

歳時地理 四

内閣文庫
番號 和 16510
冊數 255 (175)
函號 173 210

国立公文書館 National Archives of Japan

新編武蔵風土記稿

高麗郡之部目次

巻之[illegible]

郡圖

總説

巻之二

[illegible]村付

[illegible]村付

新編武藏風土記

高麗郡之部目次

卷之一
郡圖
總説
卷之二
唐竹村
赤澤村

日本政府圖書
淺草文庫

中藤村上郷
中藤村中郷
中藤村下郷
原市場村
上赤工村
下赤工村
上直竹村
下直竹村
苅生村
小岩井村
曲竹村

巻之三

小瀬戸村
大河原村
上畑村
下畑村
久須美村
永田村
飯能村

一久下分村
矢下風村
前貫村
岩淵村　附持添新田
落合村

卷之四

阿須村　附持添新田
佛子村
上岩澤村　附持添新田
下岩澤村　附持添新田
笠縫村
川寺村
眞能寺村
中山村　附持添新田
中居村　附持添新田
青木村　附持添新田
双柳村　附持添新田
野田村　附持添新田
一築地新田

巻之五

篠井村

根岸村　附持添新田

上廣瀬村

下廣瀬村　附持添新田

柏原村　附持添新田

阿以奈新田　附持添新田

芦苅場村　附持添新田

上川崎村

下川崎村　附持添新田

平松村　附持添新田

小久保村　附持添新田

下加治村　附持添新田

宮澤村　附持添新田

馬引澤村　附持添新田

田木村　附持添新田

吉田村　附持添新田

天沼新田

卷之六

的場村

上ハ戸村　附持添新田

平塚村

平塚村新田

下小坂村

鯨井村　附持添新田

小堤村　附持添新田

上廣谷村　附持添新田

下廣谷村　附持添新田

五味ヶ谷村　附持添新田

大塚野新田

卷之七

戸宮村

藤金村

藤金村新田

太田ヶ谷村　附持添新田

上大谷澤村　附持添新田

下大谷澤村 附持添新田

中澤村 附持添新田

笠幡村 附持添新田

三ッ木村 附持添新田

臑折村

臑折村新田

高倉村 附持添新田

上新田村

中新田村

下新田村

下新田村新田

巻之八

高萩村 附持添新田

下高萩村

高萩新田

女影村 附持添新田

上鹿山村 附持添新田

中鹿山村 附持添新田

下鹿山村 附持添新田

光音寺底山村　附持添新田

町谷村　附持添新田

上田波目村　附持添新田

原宿村　附持添新田

平澤村　附持添新田

猿田村　附持添新田

野々宮村　附持添新田

巻之九

新堀村

新堀新田

栗坪村

楡木村　附持添新田

高麗本郷

高岡村

梅原村

巻之十

清流村

臺村

久保村
横手村
白子村
平戸村
虎秀村
上井上村
下井上村
長澤村
通計一百十三村

新編武藏風土記卷之一百七十六目録

高麗郡之一

郡圖

總説

新編武藏風土記卷之一百七十六

高麗郡之一

郡圖

正保改定之圖

元祿改定之圖

總説

高麗郡ハ國ノ中央ニアリ。江戸ヨリ西北十餘里ナリ。和名鈔ニ高麗ヲ訓シテ古末ト註ス。郡名ノ起リハ續日本紀曰。

元正天皇霊亀二年。五月辛卯。駿河甲斐相摸上總下總常陸下野七國ノ高麗人千七百九十九人ヲ以テ。武藏國ニ遷シ高麗郡ヲ置トアレハ。コレ其初メ高

麗人ノ遷サレタルモノ。今ノ高麗本郷或ハ新堀村
青木村ノアタリニ住テ。夫ヨリ漸々草創セシコト
ト見ユ。青木村ニ住セル青木内蔵助カ家譜ニ云。其
先武石麻呂。霊亀二年二月。詔ヲ蒙リ高麗人九百
九十人ヲ具シテ。丹波國ヨリ本郡ニ至リ居住セシ。
ソノ地ヲ即チ青木村ト名クトアリ。按ニ武石麻呂
ノ事蹟ハ。續紀等ニハ更ニ沙汰ナキ人ナリ。又云ソ
ノ時 禁裡ヨリ賜ハリシモノトテ。青木一名ハ麼
子木アリ。今老幹トナリテ存セリ。左スレハ此青木
ト云ルモノモ。霊亀ノ頃 禁裡ヨリ賜ヒシモノト

イヘハ。千年ノ餘ヲ経タル木ナリ。カヽル古代ノ物
今モ存セリト云ハ。尤ウケカタキコトナリ。殊ニ蚊子
木ト云ルモノ。他國ニモマヽアリテ其形狀モ似タ
リ。多ク蚊ノ生スル木ナレハ斯ク云リト。是等ノ木
ナルモシルヘカラス。カタ〳〵信シカタシトイヘト。
土人ノ傳フルマヽヲ姑ク茲ニノス。又新堀村聖天
院ノ境内ニ。高麗王ノ館蹟及ヒ墓碑等アリ。ソノ餘
大宮明神社傳等ニ委シケレハ推テ知ルヘシ。郡中
ノ村里多クハ白髭明神又ハ大宮明神ト祭リ。鎮守
トスルハ高麗王ノコトナル由。即チコノ新堀村ヨリ

起リテ郡中所々ニアリ。コレソ其始ヲ欽慕スルユヘナルヘシ。又古クヨリ世ニ武藏鐙ト稱スルモノアリ。此處ニ遷サレタル高麗人ノ造ルトコロト云。盛衰記ニ畠山重忠小坪合戰ノ時武藏鐙ヲ用ユト云。今ノ世ニ五六鐙ト稱スルモノハ其遺製ナルヘシ。偖本郡ハ往古多磨郡ヨリ通シテ入間郡及ヒ高麗郡ニ聯絲トシテ茫々タル原野ナリシニ。是ヲスヘテ武藏野ト稱セシナリ。スデニ元弘年中新田左中将武藏野ノ合戰アリシナトイフハ。即チコノ郡ニ亘リテノヿト見ユ。今ノ篠井村ノアタリ壘壁ノ遺蹤アルモ。ソノ頃構ヘシモノト見ユ。又柏原村ト廣瀬村界ノ東邊。入間川ヲ八丁ノ渡シト云傳フ。是ソ堤ナトモテ流ヲサヽエシ廣濶ナル所ト思ハルヽナリ。又ソノアタリヲ霞ケ關トテ當國ニ名タヽル名所ハ此所ナリト云。後世分レテ入間野トナリ。或ハ入間ノ里ナトヽ云シナラン。又高麗原ト云ルハ今ノ新堀村邊ナリ。南北十三四丁。東ハ的場村マテ二里半許。渺々タル平原ナリシト云。尊氏將軍ノ文書ニ觀應三年閏二月廿八日。高麗原ニ戰フト見エタリ。按スルニ靈亀ノ前此郡ヲ置サル時ハ。草昧茫

々タル間地ナルカ。恐クハ本郡モト入間郡ノ分郡ト思ハル、ニハ。元明紀ニ云。和銅六年五月甲子ニ。畿内七道諸國郡郷名著好字。其郡内所生銀銅彩色草木禽獣魚虫等物。具録色目及土地沃塉山川原野名號所由。又古老相傳。舊聞異事。載于史籍言上スト。コレ諸國風土記ヲ奉ラセラレシ初メナルヘシ。サレハイカナル迂僻ノ間地トイヘト。孰レノ郡郷ニカ属セサルヿハアルマシ。和名鈔ニ廣瀬ヲ訓シテ。比呂世トシ入間郡ノ部ニノス。文德實録ニ嘉祥三年。廣瀬神社ヲ官社ニ列スト。ソノ時廣瀬村ハナヲ入間郡ニ属ス。上ミ靈亀ノ分置ヨリ。下モ嘉祥ニ至マテ。百三十餘年ニ及ヘトモ入間郡ト書セリ。和名鈔ニハ廣瀬ヲ入間郡ノ部ニノセ。伊勢物語ニハ三。芳野ヲ入間ノ里ト記セリ。的場村ニ三芳野塚アリ。上ハ戸村ニ三芳野道場アリ。イツレモ入間郡ニシテ今本郡ニ属ス。サレハ近キ世ニ及ヒテモ入間郡トシルセシモノアリ。天正十九年ノ　御朱印篠井村觀音堂佛子村高正寺鐘ノ銘ナトニモ入間郡トアリ。上ハ戸村日吉山王棟札ニハ。寛延年中スラ猶入間郡ト書セリ。小田原北條家人所領役帳ニ。新田又七

郎カ知セシ頃。河越三十三郷ノ内上ハ戸村トノス。按ニ入間川ヲ挟テ東西ニアル村々ヲサスナルヘケレト。今イツレノ村ト云コヲシラス。平戸村虎秀村上下井上村長澤村ハ。モト一村ニシテ入間郡我野村ト唱ヘシカ。今ハ本郡ニ属シテ五ケ村トナリ。下我野郷ノ唱ヘヲオヘリ。上我野郷ハ秩父郡ニ属セリ。又駒寺野新田。勘六新田。森戸新田ハ入間郡ニ属シテ本郡ノ中ニ駁雑ス。コレ全ク入間郡ヨリ分チシモノト思ハル。ソノ名唱書記混同セルモノハ。舊染ノ遺俗往々誤リヲ傳ルモノナルヘシ。既ニ前ニ

辨スルコトク。武蔵野ト云入間野ト云。高麗原ト云フ。コレスヘテ一圓ノ武蔵野ニシテ杳渺タル曠野。西ニ亘リ秩父郡ノ辺ニ至マテ。後世分レテ漸々新墾シ。或ハ田畠トナリ。或ハ村落トナリ。人家モ從テ出テ来リ古トハ異ナルヿ推テ知ルヘシ。回國雑記ニ載ス。上ハ戸村ヲ謂テ川越ト書スルヲモテ考レハ。往古川越ノ地ハ川ヲ挟テ稱スルコト明ラケシ。日吉山王鐘ノ銘ニ。文應元年ニ河肥庄ト書スルモノアリ。左スレハ川越ノ唱モトヨリアリシコトイヨ〳〵明ラケシ。河ヲ川トシ。肥ヲ越ト書スルモノハ。後

世改ムルモノナルヘシ。サレハ川越城ノ壘跡ハ日
吉山王社地ナルカ。或ハ常樂寺ノアタリナルヘシ。
ミナ城址壘跡トハ云傳レ𪜈旋トセシ證佐ナシ。郡
ノ地域ハソノ形チ東西ニ長ク南北ハ狹シ。中ニモ
郡ノ中央ト覺シキ所ハ括レタル如ク狹シ。サテ其
ク、レタル所ヨリ東ハ原野田畠多ク。村落ソノ間
ニ點綴セリ。西ハ地形大率崎嶇。多クハ嵯峨ニ據リ
テ畠ヲヒラキ。阜隰ニ就テ田ヲ作リ。村落モマタ高
處迁僻或ハ澤間溪流ニ添テ民戸各處ニ散在ス。然
ルユヘニ山畑ノアルアタリハ。桒モシクハ雜木モ

テ藩籬ヲナス。謂ユル䕺柴ナト、云ヘキモノカ。又
陥穽ヲウガチテ猪鹿ヲ防ク所モアリ。西端ニ至リ
テハ秩父郡ノ山々犬牙接續シテ經界ヲナセリ。偖
郡中ヲ流ル、川二流アリ。北邊ノ村落ヲ流ル、ハ
高麗川ナリ。南邊ノ村落ヲ流ル、ハ入間川ナリ。中
間ノ括レタル所ニ至リテハ。両川相セハマリテ其
間僅ニ一里許ナリ。コノ郡西ハ秩父郡ニ接シ。西南
間ハ多磨郡ニ續キ。南ヨリ東北ヘ環リテ入間郡ナ
リ。ソノ界ハ東ヨリ南ヘ入間川ヲ界トシ。佛子村阿
須村ノ辺ハ山ヲ界トシ。上下畑村ハ成木川ヲ界ト

ス。ソレヨリ西北ヘメクリテハ地形犬牙シテ山ノ頂ヲ界ヘリ艮ノ方ハ原野田畠或ハ径路ヲモテ界トセリ。以上ノ経界ハ後世大ニ變革セシコト、思ル、ナリ。東西ノ長サ七里ハカリ。南北ノ廣サ三里ニハ近シ。中間ノ狭キ所ハ一里半許。中央ハ中居村中山村ノ辺ナリ。土性ハ大抵野土多ク真土少シ。西ノ方山村ハ石交リノ真土ナリ。水田ハ陸田ニ比スレハ三分ノ一ナリ。其水田ハ多クハ中間ヨリ東ニアリ。西ノ方ニハ僅ニ谷ツ田ノミアリテ多クハ山畑ナリ。郡中ニ二條ノ往還アリ。其一ハ秩父郡名栗村辺ヨリノ通路ニテ。赤澤村ヨリ青木村中居村邊マテ三里許ヲ経テ西岐シ南北ニ分ル。南ハ一里許ヲ経テ根岸村ニ達ス。北モ一里餘ヲ経テ入間郡岩口村ニ達ス。又一條ハ秩父郡我野郷ヨリ三里餘ヲ経テ。是モ又岩口村ニ達ス。此餘二條ノ往来アリ。其一ハ川越城下ヨリ上廣谷村ヘカヽリ。戸宮村ヲ経テ一里半ハカリニシテ入間郡石井村ニ達ス。是ハ秩父ヨリ江戸ヘノ街道ナリ。其一ハ入間郡黒須村ヨリ根岸村ヲ北シテ。高萩村ヨリ腸折村ニカヽリ。入間郡坂戸村ニ達ス。是ハ八王子ヨリ日光ヘノ

往來ナリ。備人物風俗等ニ至リテハ。サセル殊異ナシトイヘ𪜈西ノ方山ニヨル村落ハ。ナヲサラ年穀大氐一歳ヲ終フルニタラス。其民ハ總テ山澤ノ利ニヨリテ生理ヲナス。杣木モシクハ炭薪ヲ以テ粟米ニ換フ。コノユヘニ丁壮ハ杣取炭焼ヲ業トシ。處女婦姬ニ至マテ是ヲ負擔シ備銭ヲトル。又ハ石灰ヤク村ハ。老弱ミナ是ガタメニ奔走シテ各其資ヲ得ルト云。最モ鄙野ノ風俗ニシテ質朴トハイヘ𪜈。寛冨ノ民或ハ里巷華ニ至リテハ。頗ル都下ノ風ヲ學フモノアリ。

和名鈔所載合郷三

上總　加無豆布佐ト訓ス。今其遺名ヲシラス。

高麗　古万ト訓ス。今高麗郷高麗本郷アリ。此郷ヲ唱フルモノ合村十四アリ。其名ノ起ハ續日本紀ニ。天平勝宝元年十一月己未。背奈王福信從四位上改本姓賜高麗朝臣云云トミユ。此頃ヨリ唱初メシニヤ。又七黨系圖丹ノ黨ノ内高麗五郎經家ナルモノ見ヘタリ。郡内新堀村ノ民カ藏セル正平観應ノ頃高麗彦四郎経澄。ソノ餘同氏ノモノヘ足利將軍ヨリ賜リシ文書

アリ。此等ノ人々モ地名ヲ以テ氏トセシヿニ思ハルサレハ領名モコヽニ起ルナランカ。トニカクノ旧キ唱ナルヿハ論ナシ。

廣瀬　比呂世ト訓ス。入間郡ノ部ニ出タリ。後世本郡ニ属ス。説前ニ辨ス。

中古所唱郷庄

高麗郷　説上ニ出。

加治郷　或書ニノス治承五年十一月十一日。鎌倉将軍ヨリノ下文ニ。新田入道浄西武蔵國加治郷司職ニ補セラレ。カノ地ノ百姓等ニ示スノ文見エタリ。コレモフルキ唱ナルヿ論ナシ。

勝呂郷　説入間郡ニ辨スレハコヽニ略ス。

三芳野郷　説上ニ出。

淺羽庄　説入間郡ニ辨ス。下同シ。

山田庄

春原庄　入間郡今市村法恩寺年譜録ニ。春原庄廣瀬ト見ユ。今コノ唱ナシ。

今所唱郷庄領

高麗郷　合村十四。説上ニ辨ス。

加治郷　合村九。説上ニ辨ス。

勝呂郷　合村六。說入間郡ニ辨ス。

中山郷　合村二。今中山村アリ。コレヨリ起リシ名ナルヘシ。

三芳野郷　合村十。說上ニ出。

霞郷　合村六。今柏原村ノ内霞ケ關ノ名蹟アリ。コレヨリ起リシ名ナルヘシ。

廣谷郷　合村三。今廣谷村アリ。コレヨリ起リシ名ナルヘシ。

日影郷　合村五。說末ニノス。

下我野郷　合村五。入間郡今市村法恩寺年譜録。越生左馬允有道寄附状ニ。承元二年三月。武藏國吾那上下云云トアリ。土人ノ說ニ我野ハ高麗國ノ地名ニシテアガナト云ヘキヲ。イツシカ我野ト改シト云。今本郡ニ下我野アリテ秩父郡ニ上我野アリ。

加治庄　合村七。

淺羽庄　合村四。說入間郡ニ出。下同シ。

山田庄　村一。

高麗領　合村二十。說上ニ出。

加治領　合村四十七。郡内中山村ノ弓手妻手ニ

アリテ。属スル村数四十二ト云傳フレト。正保改定ヨリ今ニ至ルマテ。分村又ハ合村セシモノアリテ。今現在スル所スヘテ四十七村ニ及ヘリ。七黨系圖ヲ按ニ。丹之黨ノ内加治氏ハ其先高麗五郎経家ヨリ出テ。加治太郎實家ト号ス。コレラハ皆所在ノ地名ヲ始テ氏ニ稱セシナルヘシ。實家カ弟二郎家季。元久二年。武州二俣川ノ戰ニ畠山重忠カタメニ討死スト見ユ。其頃ヨリ鎌倉將軍家ニ属シ。氏族等連綿トシテコノ地ヲ領セシヿト見ヘテ。郡中所々ニ加治氏ノ古墳及餘裔アリ。領名ノ旧キヿ知ラル。

川越領　合村十。説入間郡ニ出。

松山領　村一。比企郡ニ松山町アリ。是等ヨリ起レル名ナルヘシ。

未勘　合村十二。

武蔵野新田　合村十五。内八ケ村ハ本村ニ隷シテ持添新田ト称スルモノナリ。

闔郡合村一百十三　内宿駅二

右件ノ村今現在ノ數ナリ。此内正保ヨリ元禄ノ間原野ヲ開キテ村落トナシ。村長アリテ一

村トナル新田ノ分合テ六ケ村。又元禄以後開墾セシ新田ノ分本村ニ隷シテ。多クハ民戸十ク。シテ持添新田ト称スルモノ四十八村。内八ケ村ハ武蔵野新田ノ内ナリ。正保年間改定ノ時合村八十三。元禄ニ至テ再訂ノ時合村一百五。前ニ比スレハ増加スルコト二十五。村名ヲ減スルモノ二。今現在ノ合村ヲ元禄ノ頃ニ比スレハ。又増加スルコト十。減スルモノ二十六。

日和田山　郡ノ西北ニアリ。山足ヨリ絶頂ニ至マテ十五六丁許。東北ハ清流村ニテ。西南ハ高麗本郷ニ亘レリ。其山ハ粟坪。梅原。清流。高麗本郷ノ四村入會ノ秣場ナリ。絶巓ニ享保年中聖天院三十五世隆敞カ立タル寳篋塔アリ。其下ニ金毘羅社秋葉権現社アリ。又ソノ南ニアタリ山腹ニ古塔ノ破砕セルモノアリ。銘文ニ貞和第四戊子十一月十一日。比丘□□立ト仄ニ見ヘテ只基石ノミ全シ。備山ノ中腹ヨリ下ハ杉松及ヒ雑木生ヒシケリテ縈回シ。ソレヨリ上ハ峻巇険路ニテ。匍匐シテ登ル所ナトモアリ。或ハ東ノ峰ヲ雌日和田ト云ヒ。西ノ峰ヲ雄

日和田ト称ストヱリ。此山ハ郡中第一ノ高山ナリ。絶巓ヨリノゾムトコロ。連山群嶽蒼々靄々トシテ。東観西暢眼ニ遮ルモノナシ。只西南ノ間ニ兀然トシテ聳タルモノハ富士山ナリ。

高麗川　水源ハ秩父郡小丸峠渓澗ノ際ヨリ汱キ出テ。同郡坂本村ニテ泒流相合シ我野川トナリ。三里許ヲ経テ本郡井上村ニ入高麗川トナル。郡中ニ係ルコト三里許屈曲周流シ。平澤村ノ下ヨリ入間郡岩口村ノ下ニ入ル。ソレヨリ東流シテ一里半許ヲ経テ。同郡吉田村ノ下ニテ越部川ニ入ル。偖テ此川ノ両岸ニアル村落。橋ヲ架シテ往来スルモノ。大小スヘテ三十ケ所許。土人或ハ四十八瀬ト云。砂利川ニシテ急流ナリ。上流ニ至ホト危岩巨石頗多シ。平水ハ廣狭浅深トモ大抵入間川ニ相等シ。水カサ増ル時トイヘ𪜈筏流シノミニテ通船ナシ。

入間川　水源ハ秩父郡ノ内ニケ所ヨリ出。其一ハ名栗ノ里妻坂峠ノ下ヨリイテ。其一ハ有馬山ノ北ナル谷間ヨリイツ。其餘所々ヨリ小流出テ同郡名栗村川俣ニテ合シ名栗川ト云。東

流スルヿ一里許ニシテ。本郡ノ西辺赤沢村ニ入ル。是ヨリ入間川ノ唱アリ。或ハ本郡落合村辺ヨリ西ヲ名栗川ト云ヒ。又ハ入間川ノ川上トモ云フ。東ノ方野田村辺マテ四里許ノ間ハ。郡ノ内ヲ流レテ西岸ニ村落アリ。夫ヨリ東ハ高麗入間両郡ノ界ヲ流レ。又四里餘ヲ経テ平塚新田ノ下ニテ。入間郡紺屋村ニ入テ東流ス。此川モ高麗川ト同ク砂判川ニテ急流ナリ。ヤヽ上流ニ至レハ盤岩巨石多々無数ナリ。川幅十間ヨリ二十間ニ及ヘリ。深サ三四尺。夏秋ノ間水カサ増時ハ幅五六十間ヨリ百間餘ニ及ヘリ。水路筏流シノミニテ通船ノ便リナシ。渡舟ハ根岸村鯨井村ノ下ニアリ。此川ノ名モ旧ク世ニ聞ヘテ古戦ノ記録又ハ紀行ナトニモ出ルコトハ。入間郡ノ部ニノセタレハ茲ニハ略セリ。

中藤川　水源ハ秩父郡中澤村子聖権現山ノ麓瀧門ノ瀑泉ナ下流ニテ。即チ中澤村ヲ東ニ流ルヽヿ三十丁許ニシテ。本郡中藤村ニ入ル。下流小瀬戸村ニテ入間川ニ合ス。此間水路一里

半許。川幅四五間許。
小畔川　水源ハ郡中宮澤村ヨリ沃キ。女影村ヨ
リ高萩村ニカヽリ。東ニ流レテ平塚村ニ至リ
入間川ニ合ス。水路四里許。平水深サ一二尺。幅
二三間ナレト。鯨井村辺ニ至テハ平水三四尺。
川幅五六間ニ及ヘリ。
成木川　水源ハ多磨郡上成木村ヨリ出テ。東流
スルコト一里半許ヲ経テ。下成木村ニ至リ。本
郡上下畑村ニカヽリテ郡界ヲナス。夫ヨリ岩
淵村ニ入リ。東ニ流レテ落合村ノ下ニテ入間
川ニ合ス。郡中ニ亘ルコト凡二十丁。川幅六七間
ヨリ十間ニ及ヘリ。平水ハ一二尺。
高麗原　郡ノ中央ヨリ東ニ據ル。高麗原ハ旧ク
唱フル所ニテ。即チ今ノ新堀村辺ナリト云。説
前ニ出ス。
村市所出　縄筵ヲ第一トス。近世青梅縞川越絹
太織縞等ノ類ヲ出ス。此市ノ起リハ縄筵ヲ本
テ始マリシナレハ。世ニ聞ヘテ飯能縄市ノ唱
アリ。サレハ今モヤ此賣買ニ限リテハ見世貸
ニナシト云。或ハ此所ノ市ハ中山村ヨリ移シ

タルモノナリト。今ニ毎月六齋ニ六十ノ日ヲ
モテ市ヲ立テリ。繩莚ハ多ク女影村鹿山村辺
或ハ入間郡田波目村坂戸村辺ヨリ出。青梅縞
絹太織ノ類其外ノ品物ハ。郡中ノ村里或近郷
ノ郷村ヨリ出セリ。

新編武藏風土記卷之一百七十六終

新編武藏風土記卷之一百七十七目録

高麗郡之二

唐竹村
赤澤村
中藤村上郷
中藤村中郷
中藤村下郷
原市場村
上赤工村

下赤工村
上直竹村
下直竹村
苅生村
小岩井村
曲竹村

新編武藏風土記巻之一百七十七

高麗郡之二

唐竹村

唐竹村ハ郡ノ西ニアリ。加治領ニ屬ス。村名ノ起リヲタヅヌルニ。土人ノ説ニ往昔コノ村ニ高麗ヨリ移シタル竹アレバトテ。土人呼テ唐竹村ト云シトカヤ。惜ムラクハ今ソノ種ヲ失フコトヲ。按スルニ郡中ニ竹ヲ以テ名ヅクル村ニハ。唐竹アリ。曲竹リ。直竹アリ。イハサヽニモ竹ノ所謂アリテ。名ヅケ

シ村名ナランカ。其事蹟ニ於テ一ツモ詳ナルモノナシ。江戸ヨリ十五里ノ行程ナリ。四境。東ハ平地ツヽキニテ原市場村ナリ。西ハ山ツヾキソノ絶頂ヲ界トシテ赤澤村ニ隣リ。南モ山ツヽキニテ峰界ナリ。即チ上直竹村ニ接ス。北ハ入間川ヲ界トシテ。對岸ハ赤澤村ナリ。東西凡十二丁。南北モ相ヒトシ。コレヲ要スルニコノ邊攢峰亘嶺ニツヽマレタル村ナリ。入間川ノ南岸ニ據テ。家居スル民戸三十軒アリ。土性ハ石交リノ真土。赤野土等ナリ。陸田アリテ水田ナシ。村民農隙ヲ以テ帋漉ヲ業トスルモノ古ヨリ多ク。今ナヲ七軒存セリ。仍テ貢税ノ外ニ帋フ子役銭ト云ルモノヲ出ス。各差アリト云。コノ村ヲ始トシ近隣ノ村々猶然リ。當村旱損アリテ水害ナシ。寛文八年。深谷喜右衛門撿地シテ貢税ヲ定ム。正保ノ頃御料所ナリシカ。延享四年。一橋殿領知トナリ今モ替ラス。

高札場　村ノ中程ニアリ。

小名

辻ノ新　　入久保

清水　　宮ノ久保

入間川　村ノ北界ヲ流ル。西ノ方赤澤村ヨリ來リ。
村界ヲ流ル、コト十丁ハカリ東流シテ。原市場
村ニ達ス。川幅凡十間許。

橋二ケ所　赤澤村ト當村トノ界。入間川ニ架ス。各
長五間。幅三尺。赤澤村及ヒ當村ニテ渡スト云。

四十八曲嶺　村ノ南。上直竹村ニイタルノ一路十
リ。曲徑羊腸最モ險阨ニシテ四十八曲アリト云。
陟ルコト凡十丁ハカリ。

白髭社　慶安二年。四石五斗ノ　御朱印ヲ賜ハル。
神體ノ銘ニ文和四年乙未二月廿八日。志け吉ト
アリ。例祭六月十五日。村ノ鎮守ナリ。神職本橋左
門。吉田家ノ配下ナリ。

寶性寺　瀧水山ト號ス。新義眞言宗。入間郡今市村
法恩寺末。本尊彌陀ヲ安ス。慶安二年。阿彌陀堂領
三石ノ　御朱印ヲ賜ハル。開山開基ヲ傳ヘス。

龍向庵　禪宗臨濟派。赤澤村金錫寺ノ末庵ナリ。

觀音堂　村民喜右衛門持。

赤澤村

赤澤村ハ郡ノ西秩父郡ノ界ニアリ。日影郷加治領ニ属ス。往古ハコノ村及ヒ中藤村。原市場村ノ三村ヲ合セテ。日影村ト唱ヘ一村ナリシカ。何ノコロカ三村ニワカテリ。正保ノ頃ハ日影村トノミアリ。元禄ノ國圖ニハ。中藤村。原市場村。赤澤村ト載タリ。慶安二年。コノ邊村々ノ御朱印ニモ日影郷トアリ。江戸ヨリ十五里ノ行程ナリ。四境。東ヨリ北ヘメクリ原市場村ニツヽキ。正東ノ方ハ谷間ニテ平地續

キ。北ノ方ハ山ヲ界トス。西ハ秩父郡下名栗村ニ隣リテ。コレモ同シク谷間平地ツヽキナリ。南ハ多磨郡上成木村ノ山界ナリ。又唐竹村モ少クカヽレリ。北ニ依リテハ。入間川ヲ隔テヽ隣界ヲナセリ。東西ハ一里許。南北ハ八丁ホド。此邊西ハ元ヨリ秩父ノ嶺ツヽキ。ソノ他ハ本郡ノ攢峰ヒトシク圍繞シテ。コレヲ要スルニ此村ナトハ最モ峡間ノ村ニテ。入間川ヲ中間ニ包ミシ村ナリ。民家多クハコノ川ノ北岸ニアリ。或ハ澤間ニ家シ。或ハ山足ニ僻在スルモノ。スヘテ戸數百十九軒ナリ。農隙ニ紙漉ヲ業トスルモノ。古ヨリアリテ今尚十四五戸アリ。其他ハ山稼ナリ。コノ利潤ノ適キコト又少ナカラスト云。

土性入間川ノ北ハ。小石交リノ真土ナリ。川ヨリ南ハ。黒野土ナリ。畑ハ山ニヨリテ多ク。田ハ所々ノ谷合ニ就テワツカアリ。寛文八年。澁谷喜右衛門検地シテ貢税ヲ定ム。紙舟役銭ト云ルモノ。古ヨリ今尚貢ス。正保ノ頃ハ御料所ナリシカ。延享四年一橋殿領知トナリショリ今モ替ラズ。

高札場　村ノ中程ニアリ

国立公文書館
National Archives of Japan

小名

中屋敷　日影　茶内(チヤナイ)

赤澤　鹿戸(クド)　黒指(クロサス)

久林(クバヤシ)

入間川　西秩父郡下名栗村ヨリ来リ。村間ヲ流ルルコト凡五六丁ニシテ。當村ト唐竹村トノ界ヲ。ナヲモ東流スルコト十丁ホトニシテ。原市場村ニ達ス。川幅十間バカリ。

橋三ケ所　二ケ所ハ唐竹。赤澤両村ニテ造ル。唐竹村ノ條ニ出セリ。一ハ秩父郡ト當郡トノ界ニアリ。長六間。幅三尺ノ土橋ニテ入間川ニ架セリ。秩父郡下名栗村ト當村ニテツクル。即チ郡界ノ橋ニテ冬春ノ間ノミ置ケリ。

妙見社　慶安二年。二石五斗ノ　御朱印ヲ附セラル。社内ニ元禄中ノ棟札アリ。ソノ文ニ康永二癸未十一月三日。畠山駿河守重俊草創。元亀二辛未六月三日。加治修理大輔。岡部小次郎。佐久林民部少輔再興ストス見エタリ。本山修験妙見寺持。

白髭社　同寺持。

鰐口　一口

何ノ頃ニヤアリケン。コノ社前ニ捨アリシモノト云。ソノ銘ニ。奉掛観世音鰐口一丁。上州勢田郡安旧郷。元亀四年。三月十五日。赤右馬佐敬白トアリ。

圓福寺　久林山ト號ス。禅宗曹洞派。郡内飯能村能仁寺末。本尊釋迦ヲ安ス。開山能仁寺四世格外玄逸。慶長八年。三月廿八日寂ス。

秋葉社

圓光寺　明王山ト號ス。禅宗臨濟派。村内金錫寺末。本尊不動ヲ安ス。開山心峰。天正五年。七月十九日。寂ス。

稲荷社

冷壽院　平澤山ト號ス。新義真言宗。多磨郡下成木村安楽寺末ナリ。

勝輪寺　橋向山ト號ス。禅宗濟家。村内金錫寺末。本尊釋迦ヲ安セリ。慶安二年。釋迦堂領四石ノ御朱印ヲ賜フ。開山輝叟長旭。至德元年。七月廿八日。寂ス。又古キ過去帳アリ。載スル所左ノ如。

靈光院殿心月了松大居士。加治兵庫大夫頼胤。享禄元年。十月十九日。逝。鎌倉上杉ヘ御奉公。當村藥師堂ノ棟札ニアリ。清徳院殿源仲本公大居士。加治修理亮胤勝。弘治三。丁巳。三月廿一日。北條陸奥守氏照公ニ御奉公。興武院殿雄室全英大居士。加治左衛門信胤。元和八。壬戌。四月廿二日。江戸ヘ御奉公トアリ。寺ノ傍ニ五輪ノ石碑三基アリ。是モ加治氏ノ墓碑ナリト。碑面剥盡シテ文字ミエカタシ。

天王社

天神社

金錫寺　河清山ト號ス。禪宗濟家ニテ。鎌倉建長寺末ナリ。本尊地藏ヲ安ス。開山古心鏡貞治五年。九月十八日。寂ス。慶安二年。十石　御朱印ヲタマフ。

丹生社

月牌堂

本願寺　松平山ト號ス。前ニ載ル金錫寺末。開山大陽。永徳三年。九月九日。寂ス。慶安二年。地藏堂領三石ノ　御朱印ヲ賜フ。

辨天社

妙見寺。日影山千万坊ト稱ス。本山修驗。郡内篠井
村観音堂ノ配下ナリ。本尊不動ヲ安ス。
舊家者里正彌五郎 氏ハ岡部。先祖岡部玄蕃秀重。
寛永十年ニ没ス。其以前ノコトハ傳ヘス。尚小瀬
戸村ノ條ト合セ見ルヘシ。

中藤村上郷
中藤村中郷
中藤村下郷

中藤村ハ郡ノ西秩父ノ郡界ニアリ。往古ハ郷庄ノ
唱ナクシテ中藤原市場赤澤ノ三村ヲ合セ。日影村
ト唱ヘテ一村ナリシガ。何ノ頃カカク區別セリ。正
保ノ國圖ニハタヾ日影村トノミアリ。元禄ノ國圖
ニハ中藤村原市場村赤澤村ト載タリ。慶安二年。此
邊ノ村々ノ 御朱印ニモ皆日影村トアリ。サテ中

藤村ハ何ノ頃カ土中下三村ノ體ヲナシ。土人コレヲ中藤三郷ト唱フ。江戸ヨリ十四里ノ行程ナリ。東ハ谷間ツヾキニテ小瀬戸村ナリ。巽ヘメグリ峰續キニテ曲竹村ニ接ス。西ハ谷間ツヽキ秩父郡中澤村ニ隣リ。南ハ山ヲ界トシテ本郡原市場村ニ續キ。北ハ平戸村上下井上村。秩父郡南村ニ接比ス。東西凡一里半ハカリ。南北モ大抵同シ。地形西ハ高ク東ハ卑シ。是ヲ要スルニ四面皆山ツラナリ。其中間ノ谷川コレヲ中藤川ト云。此川ニ添ヒ或ハ谷間或ハ山腹ニ家居スル民戸總テ百三十二。按スルニ西ノ方山村ノ形勢ヲミルニ。各一條ノ谷川ニヨラザルハナシ。北ニハ高麗川ニ添フ村落アリ。南ニハ入間川ニ添ヘル村落アリ。ソノ南ニ苅生村ノ一ト谷ツアリ。又ソノ南ニ上下直竹村アリ。皆溪流ニ添フ。以上五條ノ谷川ニ村落アリ。中藤ハ即チ其一ナリ。山ニ據テ畑多ク。谷ニ就テワヅカノ水田アリ。土性ハ石交リノ真土ナリ。水旱ノ害ナシト云。村民ノ生産多クハ山澤ノ利潤ニヨリテ年分ノ営ミスルヨシ。炭薪ハ勿論山木ヲ伐テ即チコノ中藤川ヨリ筏ニシテ江戸ヘ出ス。検地ハ隣村ニ同シ寛文八年。深谷

喜右衛門タバセサ。正保ノ頃ハ御料所ナリシカ。延享三年。田安殿領知トナリテヨリ今ニ替ラズ。

高札場三ケ所　上中下三村ニアリ。

小名

大西寺　荒田　垣花

野ケ崎　種木　明戸

中内　湯ノ花　柏久保

荻澤　日村

中藤川　水源ハ秩父郡中澤村ヨリ来リ。當村ノ西ヨリ東ヘカケテ小瀬戸村ニ達ス。川幅四五間ニ及ヘリ。

天神社　コレハ大西寺邊ノ鎮守ナリ。例祭二月廿五日。神職梅林因幡。吉田家ノ配下ナリ。

大通龍社　神職鈴木出雲。コレモ前ニ同シ。

白髭社　當村及ヒ小瀬戸村曲竹村。原市場村ノ内小名坊ケ谷金山等ノ鎮守ナリ。例祭九月十九日。神職ハ前ニ同シ。

天王社　例祭六月十五日。神職上ニ同シ。

大正寺　寶林山ト號ス。慶安二年。四石五斗ノ御朱印ヲ賜フ。新義真言宗。多磨郡青梅村金剛寺末ナリ。本尊不動ヲ安ス。

観龍寺　補陀山ト號ス。臨濟宗。本郡赤澤村金錫寺末。本尊地蔵ヲ安ス。開山普洋。元亀二年。四月廿二日寂ス。

圓通寺　慶安二年。寺領三石ノ　御朱印ヲ賜フ。大慈山ト號ス。宗末前ニ同シ。本尊観音。木ノ坐像長一尺。行基ノ作ト云。開山天外。正喜元年。十月十七日寂ス。

養福寺　金峰山ト號ス。宗末前ニヲナシ。本尊釋迦ヲ安ス。開山關叟。弘治二年。八月十日寂ス。

平愈寺　藥王山ト號ス。新義真言宗。多磨郡青梅村金剛寺末。本尊藥師ヲ安ス。

藥師堂　慶安二年。藥師堂領三石ノ　御朱印ヲ賜フ。藥師ハ木ノ立像長八寸。行基ノ作ト云。本山修驗道林寺持。

道林寺　藥光山ト號ス。本郡篠井村観音堂配下ナリ。本尊不動ヲ安ス。

長壽者　村民平藏カ祖母。年九十。田安殿ヨリ歳中

ニ米一石二斗ヲ賜フ。

原市場村

原市場村ハ郡ノ西ニアリ。日影郷加治領ニ属セリ。正保ノ頃ハ日影村ト載ス。ソノ事ハ中藤村ニ辨ス。江戸ヨリ十五里ノ行程ナリ。四境東ハ山續ニテ山ノ絶頂ヲ界トシテ上直竹村ニ接シ。又艮ノ方ニヨリテハ上赤工村ノ西邊。當村ニ突出セルヲ。入間川ノ流メクリテ界ヲナセリ。南ハ唐竹村。夫ヨリ西ニカヽリテハ赤澤村ニツヽク。秩父郡名栗村モ少シク係レリ。北ハ山界ニテ中藤村ヨリ。秩父郡中澤村

ニ及ヘリ。コノ村モ四面ニ山峰ツラナリ土地高低アリテ。行路コトニヤスカラス。東西ノ一路入間川ノ左右ニ據テ。民家各處ニ散在シ。或ハ妻澤ノ入ニ至リテハ。中ニモ谷間ニ僻在セリ。是ヲ總フルニ百三十軒。東西ノ長サ一里半。南北ハ二十丁。土性石交リノ真土。山ニ依テ畑多ク。谷ニ就テ僅ノ水田アリ。コノ村モ農隙ニ紙漉ヲ業トスルモノ古ヨリアリテ。今ナヲ三十六軒残リテ漉ケリ。寛文八年。深谷喜右衛門撿地ス。正保ノ頃ハ御料所ナリシカ。延享四年ニ一橋殿領知トナリテヨリ今モ替ラス。

高札場　村ノ中程ニアリ。

小名

石倉　原市場　舊生(フルウ)

妻澤(ツマ)　金山(カナ)　房(ボウ)ケ谷(ヤツ)

入間川　西赤澤村唐竹村ノ界ヨリ來リ。當村ヲ環流スルコトオホヨソ二里ホトニシテ。曲竹村下赤工村ノ界ニ達ス。川幅十間ハカリ。

橋二ヶ所　一ハ王橋。一ハ板橋長各八間。幅三尺。入間川ニ架ス。上赤工村ト當村ニテ造ル。

山王峠　村ノ東ノ方上ルコト四五丁。當村ヨリ上直竹村ニ通ス。道幅五六尺。曲径折坂ナリ。

聖天淵　入間川ノ北岸ニアリ。平水一丈四五尺。滄浪盤渦ス。淵上巖頭ニ聖天祠アリ。

白鬚社　當村ノ内二十二軒ノ鎮守ナリ。例祭九月十九日。本山修驗本藏寺持。

西光寺　無量山ト號ス。禅宗曹洞派。郡内下直竹村長光寺末。本尊彌陀ヲ安ス。慶安二年。阿彌陀免二石ノ　御朱印ヲ賜フ。古開山獨堂。長禄元年二月九日。寂ス。中興開山寶室。正保元年。正月三日。寂ス。境内ニ兼久二年。弘長九年。正和元年。正和四年ノ古碑アリ。以上皆長五尺。幅一尺三寸五分。

長福寺　金亀山ト號ス。宗末前ニヲナシ。本尊観音ヲ安ス。開山大室良積。享保五年。七月朔日。寂ス。

醫王寺　白石山ト號ス。臨濟宗。郡中赤澤村金錫寺末。本尊観音ヲ安ス。開山梅室永鑑。慶長二年。七月十一日。寂ス。慶安二年。藥師堂領四石ノ　御朱印ヲ賜フ。

薬師堂

白山社

辨天社

高源寺　妻澤山ト號ス。曹洞宗。多磨郡平井村寶光寺末。本尊釋迦ヲ安ス。開山泰應桂初。元和元年。六月廿日。寂ス。慶安二年。虚空藏堂領三石ノ御朱印ヲタマフ。

虚空藏堂

稲荷社

徳正寺　山號ナシ。曹洞宗。村内高源寺末。本尊地藏ヲ安ス。

十王堂　長福寺持。

観音堂　醫王寺持。

地藏堂　高源寺持。

薬師堂　同上。

大千庵　村民持。

上赤工村

上赤工村ハ郡ノ西ニアリ。正保ノ頃ハ上下ノ差別ナク一村ナリ。寛文ノ頃モ同シ。イツノ比ニカ上下二村ニワカテリ。郷庄領ノ唱ナシ。此村ノ一名ヲ畑中トイヘリ。江戸ヨリ十五里ノ行程ナリ。地形原市場村ヘ突出シ。南西北ノ三方ヲ入間川回流シテ。對岸ハ皆原市場村ナリ。只東ノ一方ノミ平地續キテ。下赤工村ニ隣レリ。東西九丁程。南北五丁ハカリ。坎村東西ヘハ平地ニシテ。南ト北ノ二方ニハ。山ニ相

ツラナレリ。民家三十二。東西ニ長ク編戸セリ。土性石交リ真土。或ハ黒土等ナリ。陸田多ク。水田ハ谷間ニ就テ少シクアリ。寛文八年。深谷喜右衛門檢地シテ貢税ヲ定ム。正保ノ頃ハ御料所ナリシカ。延享三年田安殿領知トナリ今モカハラス。上ニ云ル如ク上下赤工村ハモト一村ナリシ故ニ。民戸ハ上下區別ストイヘトモ。陸田ハ上下ノ分駁雑セリ。

高札場　村ノ東邊ニアリ。

小名

三辻　新屋敷　渡シ場

入間川　村ノ南西北ノ三方ヲ環流スルコト十五六丁。對岸ハ原市場村ナリ。水路ハ南ノ方原市場村ヨリ来リ。當村界ヲ屈曲シテ下赤工村ニ達ス。川幅十間ハカリ。

橋二ケ所　入間川ニワタス。原市場村ト當村ニテカク。

東演寺　瑞光山ト號ス。臨濟宗。郡内赤澤村金錫寺末。本尊釋迦ヲ安ス。開山玉室清公。元德三年。三月

朔日。寂ス。慶安三年。地蔵堂領二石ノ御朱印ヲタマフ。

地蔵堂

下赤工村

下赤工村ハ郡ノ西ニアリ。此村古ハ上村ト一村ナリ。既ニ前ノ條ニ辨セリ。江戸ヨリ十五里ノ行程。四境。東ハ平地ツヽキ小岩井村ニ隣リ。西モ平地續ニテ上赤工村ニ及ヘリ。南ハ山ノ絶巔ヲ界トシテ。原市場。上直竹。苅生ノ三村ニ接セリ。北ハ入間川ヲ界トシテ。對岸ハ原市場。曲竹両村ナリ。東西十八丁ホト。南北六丁ハカリ。地形東西ハ平地續キニテ。南ニ山アリ。北ハ入間川ヲ界トス。民戸五十軒。多クハ入

間川ニ添テ住居セリ。水田ハ僅ニシテ谷水ヲ引テ耕作ス。陸田モ少シトイヘトモ水田ヨリハ多シ。土性檢地上ノ村ト相同シ。地形モ亦同シク山間ノ村ナリ。古ハ御料所ナリシカ。延享三年田安殿領知トナリシヨリ今モ替ラス。

高札場　村ノ西邊ニアリ。

小名

赤工　尾永

入間川　村ノ西ノ方。上赤工原市場両村ノ界ヨリ來リ。東流シテ曲竹村ト小岩井村トノ間ニ達ス。村ノ北邊ヲ流ルヽコト二十丁ホト。川幅十間許。

雨乞塚　村ノ南ノ山上ニアリ。今ハ塚モナク。唯塚ノシルシニ一株ノ杉アリ。旱年ニハ村民雨ヲ祈ル所ナリトイフ。

神明八幡合殿一社　神明ハ國常立尊ヲ祭リ。八幡ハ小童命ヲ祭ルトイフ。神職本橋越後。吉田家配下。

子ノ神社　持同前。

常泉庵　曹洞宗同郡原市場村西光寺末庵ナリ。本尊彌陀ヲ安ス。

正藏院　福永山ト號ス。本山修驗。郡中篠井村觀音堂配下ナリ。

十王堂　正藏院持。

上直竹村

上直竹村ハ郡ノ西南隅ニアリテ。南ノ方ハ多磨ノ郡界ナリ。加治領ニ屬ス。江戸ヨリ十五里ノ行程ナリ。四境。東ハ谷間平地ツヽキニテ下直竹村ニ隣リ。西ハ秩父ノ亘嶺ニツラナリ連山繚繞シ。山界ニテ赤澤村ニ接シ。南モ同シク山ノ頂ヲ界トシテ。多磨郡上成木村ニ及ヒテ即チ郡界ナリ。北モマタ連山アリテ峰ヲ境トシ。原市場上下赤工。莇生ノ四村ニ接續シ。唐竹村モ峰界ニテ少シクカヽレリ。東西一

里ニアマリ。南北ハ一里ニタラス。峡間ノ村ニテ直竹川ノ流ニ添テ。民家八十一軒所々ニ編戸セリ。土性小石交リ真土ナリ。陸田ハ多ク。水田ハ谷水ニ就テ纔ハカリアリ。正保ノ頃ハ御料所ニテ。今ハ川崎平右衛門支配セリ。寛文八年。雨宮勘兵衛検地シテ貢税ヲサタム。

高札場二ヶ所　一ハ村ノ東ニアリ。一ハ村ノ西ニアリ。

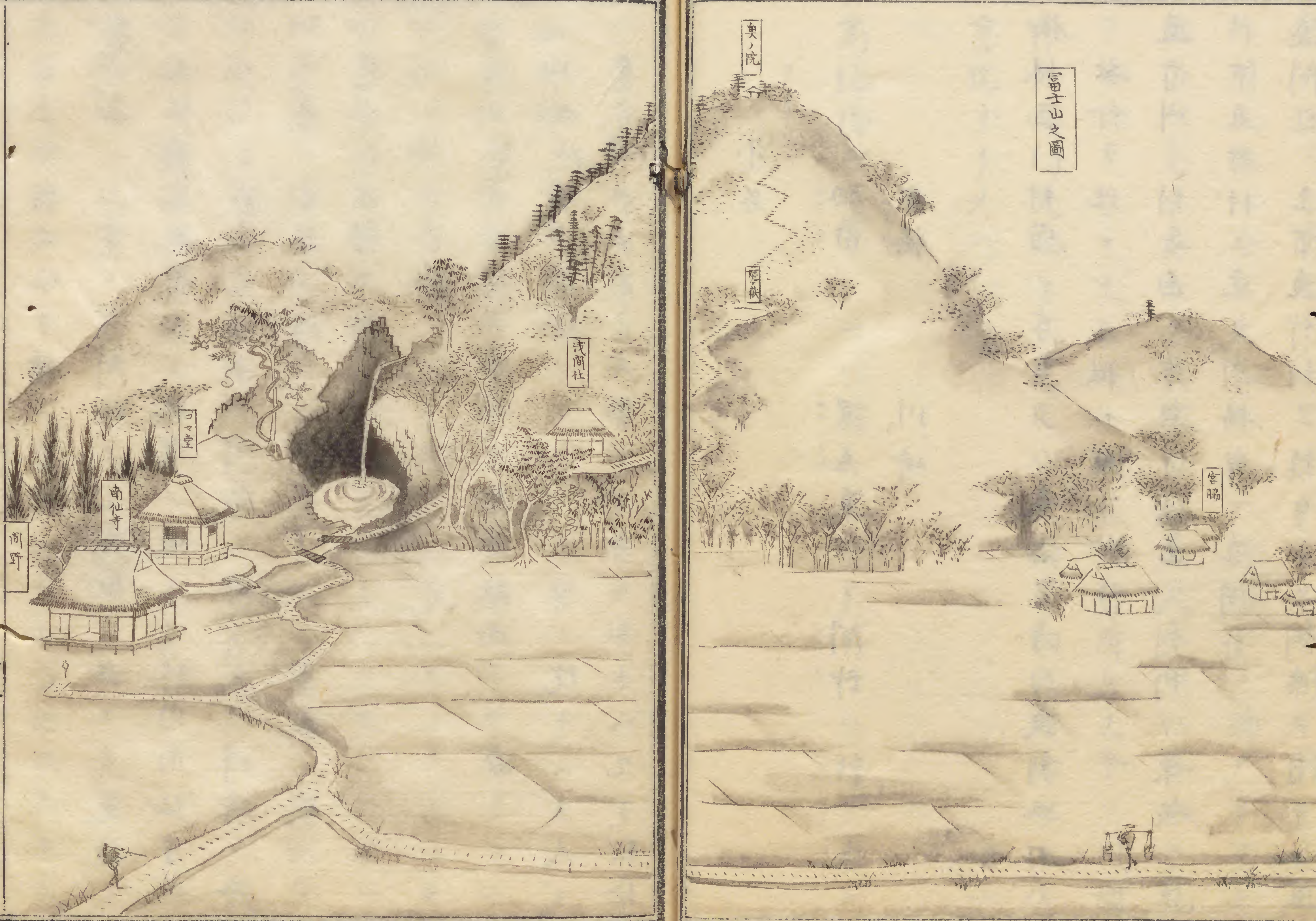
小名

細田（ホソダ）　黒差（クロサス）　間野（マノ）
宮脇（ミヤノワキ）　川崎

御林山　村内ノ字セリノ入山ニアリ。段別二町八畝餘ノ地ニシテ椴松雜木アリ。

直竹川　村ノ西ノ方ヨリ湧出シ。村内ヲ東流シテ下直竹村ニ達ス。川幅僅ニ二間許。

淺間社　上下直竹村ノ鎮守ナリ。例祭六月十五日。



廿三

本山修験南仙寺持。

富士山（フジヤマ）　山麓ニ浅間社アリ。其西ニ瀧アリ。飛流三丈許盤岩絶壁最モ勝槩ノ地ナリ。村内南仙寺持。

コノ山ノ山足西南ハ間野ニ跨リ。北ハ川崎ニ跨リ。東ハ宮脇ニ跨ル。土人是ヲカノ富嶽ノ駿河甲斐伊豆三國ニ跨レルニナゾラヘテ。カクハ名ツケリト云。中隅ニ嫗ケ嶽アリ。是ヨリシテ上ハ女人ヲ禁ス。土人ノ傳ヘニ往古嫗化シテ石トナルト云。絶頂ニ小社アリコレヲ奥ノ院トス。土人モ夏月ニアラサレハ登ラス。登ルコト八九丁。松檜及ヒ雜木生茂リ。阪路曲徑イト嶮シ。

山神社　光全寺持。

愛宕社　同寺持。例祭年々六月廿四日ナリ。

同社　觀音寺持。

妙見社　南仙寺持。

稲荷社　村民持。下同。

神明社

同社　村持。下同。

山神社

光全寺　薬王山ト號ス。曹洞宗。下直竹村長光寺末。

本尊藥師ヲ安ス。開山ノ僧ヲ鳳隠ト云。ソノ寂年ヲ傳ヘス。

觀音堂

觀音寺　稲荷山地藏院ト號ス。新義眞言宗。多磨郡下成木村安樂寺末。本尊觀世音ヲ安ス。

地藏堂

南仙寺　富士山富士坊東光院ト號ス。本山修驗ニテ篠井村觀音堂配下ナリ。本尊不動ヲ安ス。

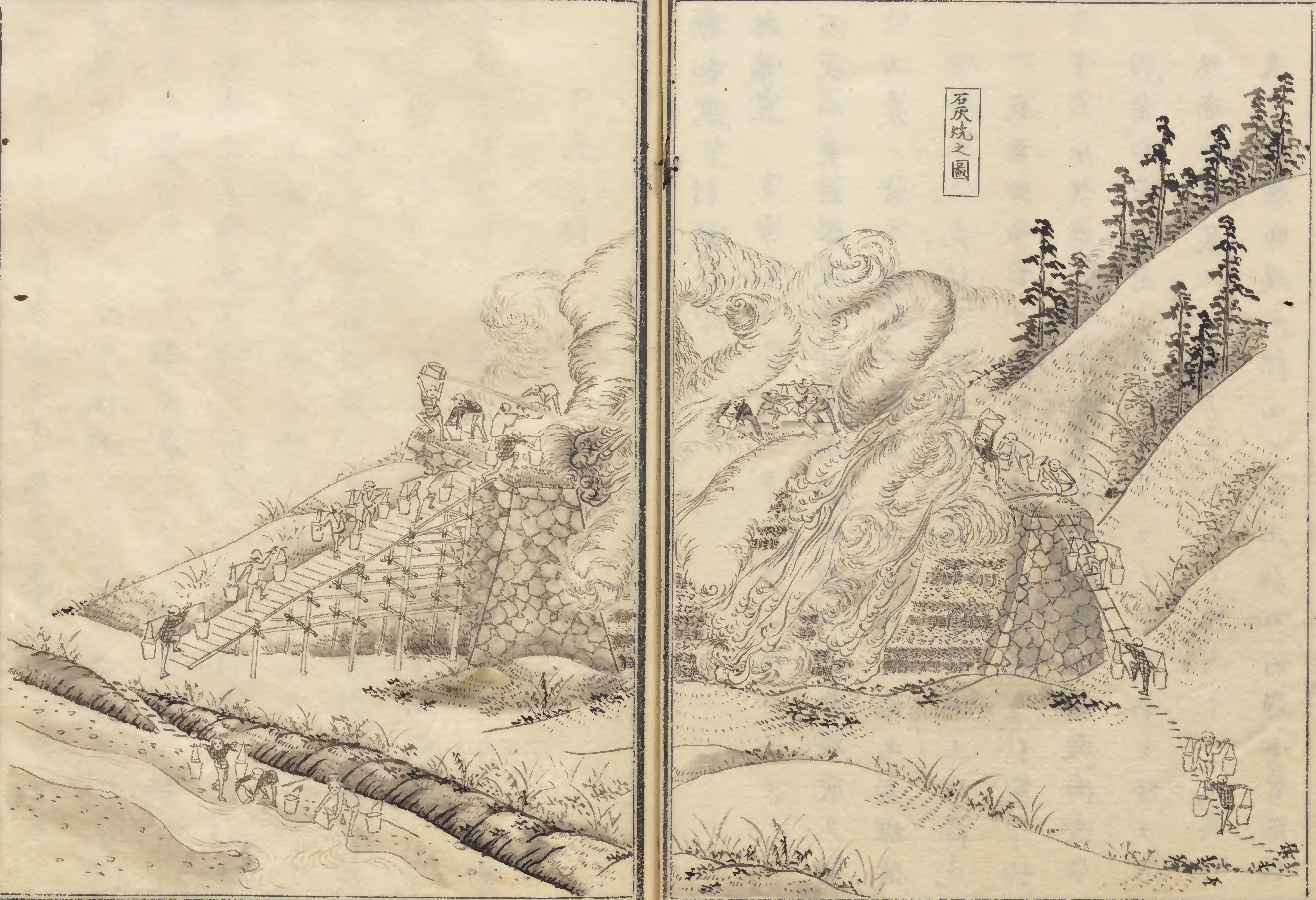
大仙寺　寛宥山正覺院ト号ス。本山前ニ同シ。

虚空藏堂　村民持。

藥師堂　村持。下同。

地藏堂

石灰　里正伴次郎。村民庄次郎。二人ノ者石灰ヲ製ス。是ハ世ニ謂ユル八王子石灰ノ根元ナリ。相傳フ二人ノ先祖某。天正年中。八王子ノ城主北條氏ノ家臣タリシガ。彼城没落ノ後。當村ニ引籠リ始テ石灰ヲ製セシガ慶長年中。江戸　御城御造営ノ時。石灰御用ヲ務シヨリコノカタ今モ替ラズ。此石灰ヲ製スルモノ十二人ノ株トナリテ。其七人ハ多磨郡成木村ニアリ。三人ハ同郡小曾木村



石灰焼之圖

国立公文書館
National Archives of Japan

ニアリ。二人ハ即チコノ村ニアリ。

下直竹村

下直竹村ハ郡ノ南界ニシテ西ニ寄リテアリ。加治領ニ属ス。江戸ヨリ十五里ノ行程ナリ。四境。東ハ谷間ノ平地ツヽキ上畑村ニ隣リ。西モ亦谷間平地續キニテ上直竹村ニ接シ。南ニ連山アリテ峰ヲ堺トシ。多磨郡上下成木村ニ及ヒテ即チ郡界ナリ。北モ元ヨリ連山アリテ峰ヲ界トシテ。苅生村ニ續ケリ。東西十二丁ニアマリ。南北ハ二丁ニ足ラスシテ皆山ナリ。ソノ中間ヲ西ヨリ東ヘ。直竹川ノ流アルニ

添テ民戸六十三所々ニ居住ス。地形ノオホムネハ上村ニ相同シ。土性小石交リノ真土黒野土等ナリ。陸田多ク水田少シ。直竹川及ヒ谷間ヨリ出ル小流ヲ田間ニ沃ケリ。撿地モ上村ニ同シ。正保ノ頃ハ御料所ナリシカ。延享四年。一橋殿領知トナリシヨリ今モ替ラス。

高札場　村ノ東ニアリ。

小名

山ノ神	ガウド	森久保
森久保下	吾妻	前ノ入
梅ノ木澤	猿淵	三ツ栜(バリ)
植田ケ谷	中倉出口	ヨシノ入
森ノ下	橋本	橋場
堂山		

直竹川　村ノ西上直竹村ヨリ来リ。當村ノ間ヲ東流シ。上畑村ト成木村ノ界ニ達シ。一丁許ニシテ成木川ニ合ス。川幅四間バカリ。

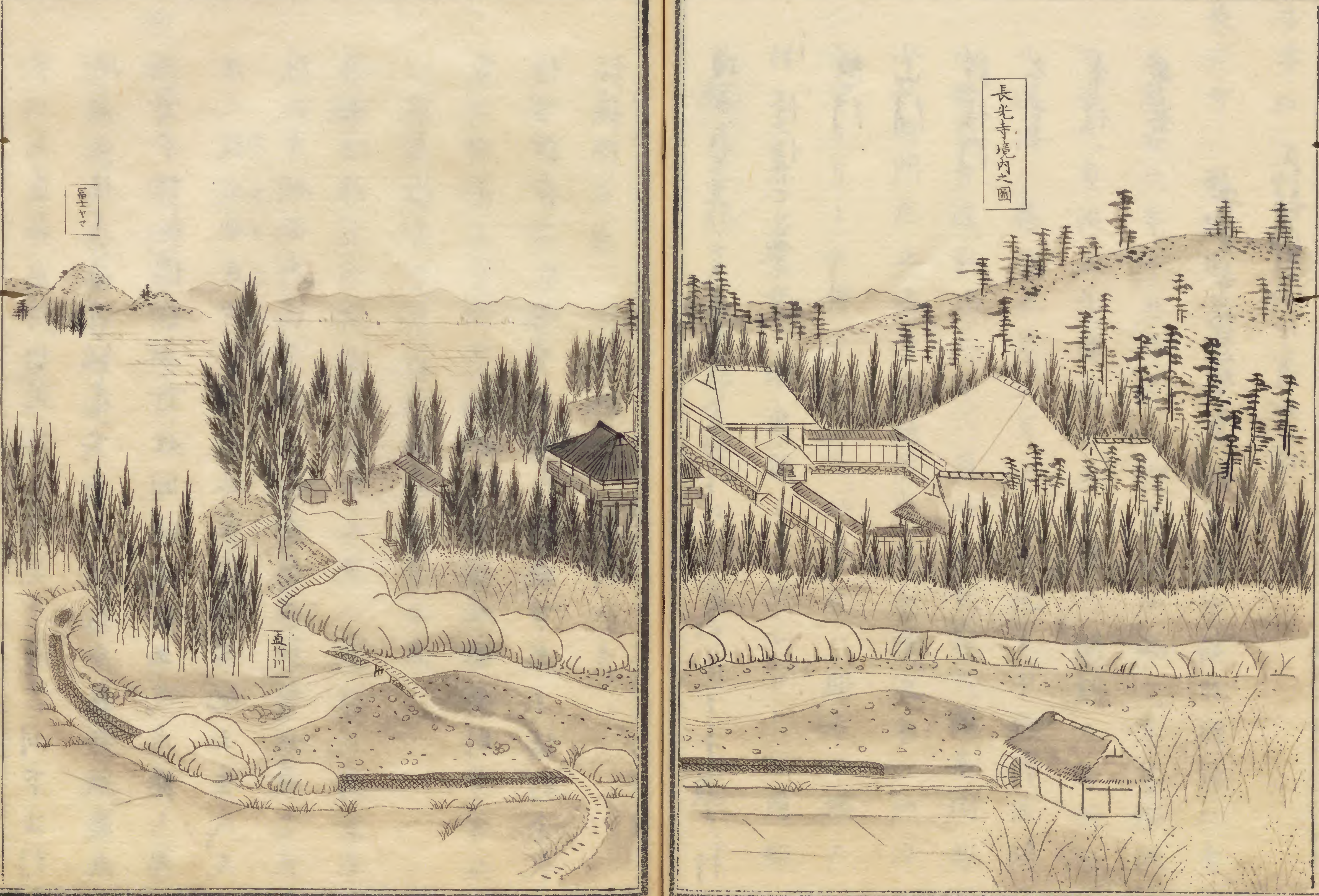
吾妻社　村民持。

長光寺　鳳林山ト號ス。曹洞宗。郡中飯能村能仁寺末。慶安二年。十五石ノ御朱印ヲ賜フ。本尊釋迦ヲ安ス。貞治五年。通海ト云ル僧ノ開創スル所ナリ。通海ハ應永二年。正月十六日化ス。中興傳法開山格翁方逸。弘治二年。八月廿三日。寂ス。開基岡部小右衛門忠正。法号即照院忠安永澄。没年ハ弘治年中ナリト云傳フルノミ。此忠正ハ郡中小瀬戸村ニ土着シ。慶安ノ頃東都ニメサレシト。今岡部外記ガ先祖ナリ。岡部氏代々ノ墓アリシカ。何ノ頃カ杉並ノ天慶寺ヘ移セシト云。ナヲ小瀬戸村ノ條併セ見ルヘシ。

惣門
山門
鐘樓門
本堂
庫裡
衆寮

長光寺鐘銘

民部卿法印道春撰


長光寺境内之圖
冨士ヤま
直竹川

武州高麗郡直竹村。鳳林山長光寺者。曹洞下沙門峨山之徒。東海所叙建也。為一邦之名藍。然風霜既古。堂宇朽敗。檀越小野姓岡部氏忠正者。六彌太忠澄之後也。世在士林。而敬三寶。常與其配土屋氏。共歎此寺傾側。為薦考妣冥福。遂改造練拏。以長光良積為住持。而招衆緇。読法華妙典一萬部。又鑄蒲牢以警衆聴。其志可嘉尚焉。忠正自少事
幕下。漸逮三葉。功労既顕。而今興此盛挙。則芳聲益振。可謂有忠有孝。不亦善乎。鐘成架之于樓。請余求銘。銘曰。

武州名區　洞山禪派　鳳林可秀
長光所在　新堂忽成　衆庵皆改
五位開筵　九乳脱韝　豊嶺霜餘
長樂花外　傳遐通風　聞上下界
願力不休　夙夜勿懈

寛永十五年月日

岡部小右衛門尉忠正妻
土屋氏

徳藏寺　圓林山ト號ス。コレモ曹洞宗ニテ。前ニ載ル長光寺末。本尊釋迦ヲ安ス。開山底庵桂徹。寛永六年。十月十七日。寂ス。

苅生村

苅生村ハ郡ノ西ニシテ南寄ニアリ。加治領ニ属ス。村名ノ起リ詳ナラス。江戸ヨリ十五里ノ行程ナリ。四境。東ハ谷間ツヽキ上畑村ニ隣リ。西南北ハ皆山ヲメクラシテ唯一區ノ山村谷間ニアリ。地形ノ槩ヲイハヽ。西ハ山ノ頂ヲ界トシテ下赤工村ニ續キ。南モ峰界ニテ下直竹村ニ接シ。北モ赤山界ニテ小岩井村ニ及ヒ。大河原村モ少シク係レリ。東西廿八丁。南北二丁。地形東西ヘ長ク。村間ヲ西ヨリ東ヘ流

ル薪生川ニ添テ。民家三十二往々ニ散在ス。土性ハ小石交リノ真土ナリ。白田ハ山ニ據テ多ク。水田ハ谷ニ就テ少ク。谷間ヨリ出ル水ヲ以テ用水トス。寛文八年。雨宮勘兵衛検地ヲタヽセリ。正保ノ頃ハ御領所ナリシカ。宝暦中清水殿領知トナリ。今ハ又御料所トナレリ。御代官川崎平右衛門支配セリ。

高札場　村ノ中程ヨリ少シク東寄ニアリ。

小名

門谷（モンヤ）　榎坂

桑寺　中内手

薪生川　村ノ西方ヨリ涌出シ。村間ヲ東流シテ直竹村ニ入ル。川幅八九尺。

尾長峠　村ノ西方下赤工村ヘイタルノ峠ナリ。曲径峻阪。登ルコト二三丁。

赤根峠　村ノ北方ニアル峠。上畑薪生大河原三ケ村入合ノ峠ナリ。行路大抵前ノ峠ニヒトシ。

神明社　村ノ小名榎坂ノ鎮守ナリ。村民持。

山神社　村ノ小名内手桑寺ノ鎮守ナリ。村民持。
長昌寺　藥王山ト號ス。曹洞宗。郡中下直竹村長光寺末ナリ。本尊地藏ハ木ノ坐像ニテ長八寸五分。安阿彌ノ作ナリト云。又藥師一軀アリ。木ノ立像長八寸二分。コレモ同シ作ナリ。當寺開山ハ長光寺中興五世寶室存珠。正保元年。正月三日。寂ス。

小岩井村

小岩井村ハ郡ノ中央ヨリ西南ニアリ。加治領ニ属ス。江戸ヨリ十四里ノ行程ナリ。四境。東ハ大河原村ニツヽキ。西ハ下赤工村ニ隣リ。南ハ山ノ絶巓ヲ界トシテ苅生村ニ接シ。北ハ入間川ヲ界トシテ。對岸ハ小瀬戸。久須美。永田ノ三村ナリ。東西二十丁ホト。南北ハ僅ニ五丁ハカリ。地形入間川ノ南岸ニアリテ。東西ノ二方ハ平地ニテ隣村ヘツヽキ。南ニ連山ヲマトヒ。北ニ入間川アリ。家數七十六。所々ニ散在

ス。土性小石交リノ真土ナリ。白田多ク水田少シ。用水ハ村内谷々ヨリ涌出ス。皆コノ利ニ依レリ。寛文八年。澁谷喜右衛門檢地セリ。正保ノ頃ハ御料所ナリシカ。享保十七年。黒田豊前守直邦領地ニ賜ハリ。今モ其子孫豊前守直侯カ領分ナリ。

高札場　村ノ中程ニアリ。

小名

小岩井　釜入　谷(ヤツ)　日貫(ヒカスキ)　下火(シモツヒ)

入間川　村ノ北岸ヲ流ル。西ノ方下赤工久須美両村ノ界ヨリ來リ。當村ノ北ノ方ヲ流ルヽコト。村ノ長サト等シクシテ。東ノ方大河原永田ノ両村界ニ達ス。川幅十間ハカリ。

橋四ケ所　皆入間川ニ架シテ近隣村里往來ノタメニス。共ニ長八間。幅四尺ノ板橋ニテ。冬春ノ間ノミワタセリ。

山王社　大光院持。

天神社　持前ニヲナシ。例祭二月廿五日。小名下火ノ鎮守ナリ。

白鬚社　村民持例祭九月廿九日。日貫ノ鎮守ナリ。

神明社　村民持例祭九月廿九日。釜入ノ鎮守ナリ。

長泉寺　虎溪山ト號ス。曹洞宗。郡中飯能村能仁寺末。本尊釋迦ヲ安ス。開山ハ能仁寺五世吉州伊豚。元和二年。九月廿六日寂ス。

魚量寺　福壽山ト號ス。新義真言宗郡中虎秀村東明寺末。開山秀玄。寛永十七年ノ草創ナリ。正保二年七月朔日。寂ス。

寳泉寺　龍谷山ト號ス。曹洞宗。下直竹村長光寺末。本尊地藏。開山ハ空室尊珠。正保元年。正月三日寂ス。

大光院　梅林山ト號ス。本山修驗。郡中篠井村觀音堂配下ナリ。本尊不動ヲ安ス。

藥師堂　慶安二年。堂領五石ノ　御朱印ヲ賜ハレリ。魚量寺ノ持ナリ。

曲竹村（クセタケ）

曲竹村ハ郡ノ中央ヨリ西南ニアリ。郷庄ノ唱ナシ。江戸ヨリ十三里餘ノ行程ナリ。コノ村ノ東端ニテ入間川ハ村ノ南ヨリ来リ。中藤川ハ村ノ北ヨリ来リ。二流相合シテ一帯ノ流トナリ。東シテ久須美村ニ注ク。ソノ地形ヲ槩スルニ恰モ圭田ノ如ニシテ。東端ハ自ラ尖リテ狹少ナリ。西ノ方ハ原市場村。中藤村ニツヾキ。南ノ方ハ入間川ヲ界トシテ。對岸ハ中藤。小瀬戸ノ両村ナリ。東西二丁許。南北ハ二丁ニ

足ラス。民家十三所ゝニ散住ス。土性小石交リノ真土黒野土等ナリ。陸田多ク水田少シ。用水ハ村内谷間ヨリ出ル小流ヲ沃ケリ。寛文八年。溪谷喜右衛門撿地セリ。正保ノ頃ハ御料所ナリシカ。延享三年。田安殿ノ領知トナリテ今モ替ラズ。

高札場　村ノ東ヨリニアリ。

小名

小住（コズミ）　山崎

入間川　村ノ南岸ヲ流ル。西ノ方下赤工原市場西村界ヨリ来リ。村ノ南ノ方ヲ流ルヽコト二丁許ニシテ。小瀬戸小岩井西村界ニ達ス。川幅十間餘。

中藤川　村ノ北端ヲ流ル。西ノ方中藤村ヨリ来リ。北ノ方ヲ流ルヽコト村ノ長サト齊クシテ。入間川ニ注ク。川幅五間許。

橋一ケ所　入間川ニ架ス土橋ナリ。下赤工村ニ便リス。長五間。幅三尺。

雷電社　明泉寺持。

明泉寺　竹林山ト号ス。曹洞宗。郡中原市場村西光寺末ナリ。本尊彌陀ヲ安ス。

新編武藏風土記巻之一百七十七終

国立公文書館
National Archives of Japan

国立公文書館
National Archives of Japan